企画書

2025 年 10 月 3 日

番組企画書	ジャンル	氏名
	ドキュメンタリー	まめの季（こよみ）
タイトル	**保護犬と暮らす** **～　モノとして扱われ、捨てられる命　～**	
企画意図	ペットを迎えようとする人に、今一度生命を預かる責任について問う。	
企画概要	ペットを安易に迎え入れる消費者ニーズに合わせるために、狭い檻に閉じ込められモノのように「製造」させられる繁殖犬。シニアや病気の犬たちは使いモノにならないと、食事を与えなくなったり、放棄されています。そんな犬たちを保護する人の覚悟、トラウマのある保護犬を迎える難しさ、負担する高額医療費、幸せな時といつ終わりを迎えるかわからない命に怯え続ける里親の心情を追ったドキュメンタリー。	
ターゲット層	ペットを迎え入れようとしている人	
放送時間帯・尺	15 分程度	

企画内容

【構成案】

全編ドキュメンタリー、一部資料の挿入

①0P　日本のペット飼育に対する意識

②起：　保護犬シャッツの紹介と保護団体の決意

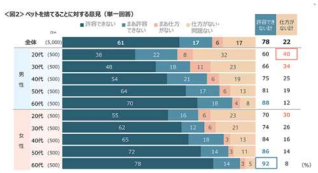
③承：　家庭犬として暮らすための躾と苦労、家庭犬としての喜び

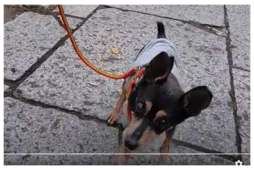
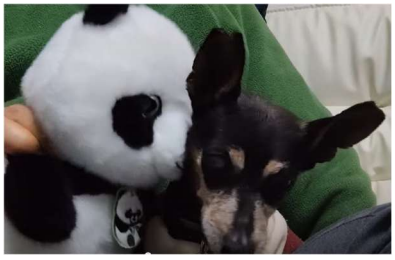
④転：　健康状態悪化、病歴がわからず治療方針が決定できない問題

⑤結：　本来遺棄した人の責任である高額治療費を里親が肩代わりする現実と、里親がおびえ続けるいつ終わるかわからない愛犬との幸せな日々

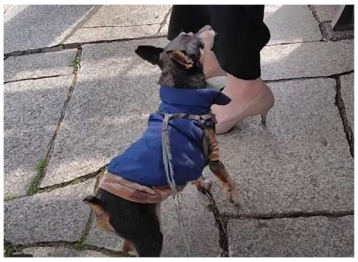
動物愛護後進国と言われながら法整備を先延ばしにし、利益を追い続けることに甘んじる日本社会に問いかける。

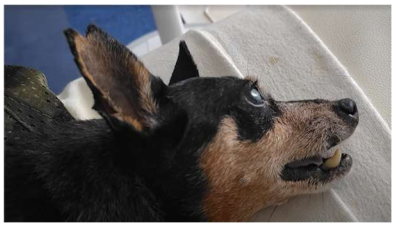
「保護犬と暮らす」絵コンテ

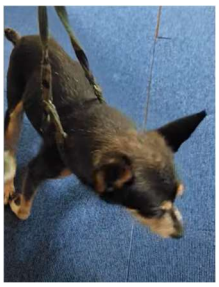
シーン	カット	動画	内容（セリフ・効果・音楽）	秒
OP 0:50	1		日本では 5 世帯に 1 世帯が、ペットと暮らしていると推定されています。 家に帰るとまっ先に飛んできて、 文句を言ったかと思えば、腕枕にいびきをかいて眠る。 その小さな存在は、私たちに大きな幸せを運んでくれます。(24s)	25
	2	 ペットに関する調査（2022 年）意識編 株式会社クロス・マーケティング サイト	2 秒まち その一方で飼育放棄も問題となっています。2022 年に実施された調査では、実に、20 代男性の 40%、女性の 30%がペットを捨てることについて、「仕方がない」と回答しています。(20s)	20 45
	3	保護犬と暮らす ～モノとして扱われ 捨てられた命～		5 50
起 1:10	4		ミニチュアピンシャーのオス ブリーダーが放棄した元繁殖犬です。保護団体によりレスキューされました。 名前はシャッツ。ドイツ語で宝物という意味で、英語のハニーのように愛する人へ呼びかけの言葉でもあります。(18s)	20 1:15
	5		保護当時は、あばらとおしりの骨が浮き出るほどやせ細り、両耳の先は欠損、歯もほとんどもなく、ケージに閉じ込められていたため筋力が低下し、歩行に問題がありました。(15s)	20 1:32

シーン	カット	動画	内容（セリフ・効果・音楽）	秒
	6		引き取り手の少ない、シニアや健康状態の悪い犬をレスキューするということは、里親が現れないときは、その命の一生を背負うことを意味します。 誰かの無責任さを、責任もって償う。 リスクを知りながら、それでもレスキューする決断をした人々の手によって、消えそうになった命はつながれていきます。(24s)	30 2:00
	7		2023 年春、家族となるためシャッツが我が家にやってきました。まだ、どことなく落ち着きがなく、目を正面から合わせようとしません。信用していないようで、なでようと頭の上に手を伸ばすと、噛みつくそぶりをみせます。(21s)	24 2:24
	8		ペットを捨てるのは仕方がない 身勝手な消費者ニーズの裏で、シャッツはパピーミルの狭いケージに何年も閉じ込められ、使いモノにならなくなったと放棄されました。 宝物を意味するシャッツと名付けたのは、モノとしてぞんざいに扱う、消費者とブリーダーへの抵抗の意味が含まれています。 (28s) 音楽の切れ目と合わせる	30 2:54
	9		繁殖犬はケージの中で寝起きして、ご飯を食べ、排泄もします。(6s) もちろんトイレは躾られていません。 (V の怒られている声 16s) しかしながら笑顔でしっぽを振れば、許してもらえることは本能的に知っているようです。(6s)	35 3:29

シーン	カット	動画	内容（セリフ・効果・音楽）	秒
承 4:54	10		Vに合わせてナレーション お座りも一から教える必要がありますが、子犬のようにすぐに覚えることはできません。(7s) (Vのおすわりの声) 家庭で暮らすことを覚えてもらうために、朝から晩まで新しいことを教え、注意し続けることが、シャッツの今までの生き方を全部否定しているかのようでつらくなることもあります。(13s)	1:00 4:29
	11		慣れたと思っていても、粗相をして怒ると、1週間くらい距離を置かれます。 完全には信用してもらうには、根気と時間が必要でした。(12s)	15 4:44
	12		Vに合わせてナレーション 一方で、分離不安症の症状もあります。 （Vの声） 家のどこにでもついて回り、常に身体のどこかが触れていないと不安なようです。迷い犬や保護犬は、分離不安症になりやすいと言われています。	40 5:24
	13		Vに合わせてナレーション ケージに閉じ込められていた過去を、楽しい記憶に塗り替えられるように、できる限り外へ連れだします。子供はちょっと苦手なようです。	20 5:44
	14		Vに合わせてナレーション いつも膝の上に乗りたがるシャッツは、いつの間にか動画を一緒に見るようになりました。 特に、くるくる回るきれいなお姉さんが好みのようです。	30 6:14

シーン	カット	動画	内容（セリフ・効果・音楽）	秒
	15		お散歩を知らないまま育ったからなのか、外へ出ても歩こうとせず、陽だまりの中でただゆったりとくつろぎます。 ようやく信頼関係が築けたと自信が持てるようになるまで、結局１年半程度の時を要しました。 しかし、楽しい時はそれほど長くは続きませんでした。(26s) Mid-point パンアウト＆トランジッション	40 6:54
転 4:42	16		2024 年クリスマスイブ 顎を上げたままイビキをかいて眠るという変な姿勢を見せます。病院に連れて行きますが、以前からあった症状か、病歴がわからず、原因を特定できません。(18s)	20 7:14
	17	保護犬イメージＶ	保護犬は、劣悪な環境に閉じ込められたり、適切な食事を与えられていないなど、十分な愛情が注がれてなく、なんらかの病気を患っていることが多いと聞きます。 (14s) 里親を募集する経緯も、子供が生まれた、ペット不可の物件に引っ越すので飼えなくなった、挙句の果ては、里親になった人がシニアになったペットをまた遺棄するなど、なぜ迎え入れたのかと、疑問を呈したくなるような身勝手な理由が並びます。 (20s)	41 7:55
	18		春の日差しが戻り始めた３月後半、ようやく体調が戻り、久しぶりに公園のお散歩を満喫します。検査を繰り返すも、結局原因はわかりませんでした。(14s)	15 8:10
	19		きれいなお姉さんを見つけて迷わず駆け寄ります。 通院生活に耐え抜いた自分へのご褒美のようです。この後、ちゃっかりお膝の上に乗せてもらい、頭をなでてもらいました。(16s)	20 8:30

シーン	カット	動画	内容（セリフ・効果・音楽）	秒
	20	 暮らしのマネー百貨調べ	レントゲン、MRI、健康診断。人間並みに医療制度が整うにつれ、医療費も年々高額になっています。犬の一生にかかる費用は、約**388 万円と**試算されています。（16s）	20 8:50
	21		寝てる姿を見るたびに、呼吸が止まっていないか不安に襲われます。 里親は、すでに生涯の終盤を迎えた保護犬を受け入れて、いつ終わるかわからない短い命に怯えて暮らします。 たとえ 1 日で終わったとしても、苗字をあげたい。暖かい布団に寝かせてあげたい。ある里親はそう語りました。（26s） トランジッション 2s	40 9:30
	22		3 秒あけ 4 か月後の 8 月 2 日。この日は、関東で 40 度以上になる地点があったほど暑い日でしたが、シャッツはお昼前の最も暑い時間に、陽ざしの強いところに出たがります。1 分間の呼吸数は 80 回を超え、舌は紫色になり、チアノーゼの症状が出ています。慌てて病院に駆け込みました。（25s）	40 10:10
	23		1 か月半たっても完全には回復せず、お散歩に行っても、アスファルトで暖を取るだけで、歩こうとしません。アスファルトの表面温度はまた 40 度近くあります。 （13s）	15 10:25
	24		歩けないので、抱いたままお散歩をしていたところ、スリングの中でおもらしをしてしまいました。視点も合わなくなっています。（10s）	11 10:36

シーン	カット	動画	内容（セリフ・効果・音楽）	秒
	25		9 月後半、急激に体重が減りはじめ、自力で立つことができなくなりました。保護当初のようにあばらとおしりの骨が浮き出て、毛並みも悪くなっています。 何とか助けようと、あちこちの病院を駆けずり回るも、原因は不明。こうしている間も、どんどんやせ細っていきます。(23s)	25 11:01
	26		自力呼吸で追いつかず、夜中も 1 時間半毎に酸素室に入れます。仕事のため早く寝ようとする焦りと、2 時間ごとに起きなければという焦り。 シンと静まりかえった部屋に、酸素濃縮器の音が、不気味に鳴り響きます。(18s)	20 11:21
	27		シャッツを迎えたときから繰り返し伝えている言葉があります。 最後まで一緒にいる。絶対手放さない。大丈夫だから。(10s) トランジット 2s	15 11:36
結 1:42	28		(V の声 11s) 遅い秋の訪れを少しずつ感じるようになった 10 月中旬。シャッツは自力で立ち上がりご飯が食べられるようになりました。 それから 10 日後には、以前のように旅行に行けるまで回復を見せます。 昨年のクリスマスイブ以降の通院代 296,653 円、特別療法食代 50,764 円、その他介護用ハーネス、介護マット、酸素室等で 180,848 円。合計金額は 528,265 円にのぼります。 しかし、この愛くるしい命は、何ものにも代えがたい大切な存在なのです。(50s)	1:10 12:46

シーン	カット	動画	内容（セリフ・効果・音楽）	秒
	29		海の風景 元保護犬だと知る人は、「幸せなところに来たね。」と言ってくれますが、我が家にシャッツを迎えて、本当に幸せになったのは、私の方でした。(12s) シャッツ静止画	25 13:11
	30	エンドタイトル 1	保護犬と暮らす ～　モノとして扱われ 捨てられる命　～	9 13:20

追加 30	31	エンドタイトル 2	宝物シャッツと過ごした 989 日	5
	32		2025 年 12 月 28 日(日)　11:31a.m. 名前も与えられなかった繁殖犬は、 我が家の愛犬シャッツとして、 腕に抱かれたまま虹の橋を渡っていきました。	25